

首都圏中央連絡自動車道（圏央道）神奈川県未開通区間
（高速横浜環状南線・横浜湘南道路）の整備促進等

令和6年8月

神奈川県商工会議所連合会
神奈川県商工会連合会
横浜市幹線道路網建設促進協議会
相模原市公共交通網の整備を促進する会

愛川町・厚木市・綾瀬市・海老名市・鎌倉市
相模原市・座間市・寒川町・茅ヶ崎市・秦野市
平塚市・藤沢市・横須賀市・横浜市の各市町
民間団体

要 望 書

首都圏中央連絡自動車道（圏央道）神奈川県未開通区間 （高速横浜環状南線・横浜湘南道路）の整備促進等

平素より、神奈川県の国道等の整備に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

道路は、社会資本として多様な機能を担っており、国民の生活向上と経済発展に大きな役割を果たしています。

圏央道は、全体の約 9 割が開通し、沿線では周辺道路の渋滞緩和のみならず、企業立地の促進や新たな観光需要の創出など、地域経済に好循環をもたらすストック効果が発揮されています。

神奈川県内の高速道路においては、新東名高速道路は 2022 年 4 月に新秦野 IC まで整備が進み、現在は新秦野 IC から新御殿場 IC の工事が進められ、2027 年度の開通を目指しているところです。沿線地域の観光地へのアクセス性が向上し、観光活性化に寄与するとともに、物流効率化による生産性向上と企業立地の促進が期待されています。

一方で、県内では、国道 1 号、国道 134 号などの主要幹線道路の交通渋滞による時間損失、経済損失のほか、沿線環境の悪化など改善すべき

課題があり、物流や観光等の面で大きな損失が発生しています。

物流面では、圏央道の整備進展により、県央地域を中心に物流施設等の立地が進んでいますが、神奈川県東西方向の交通を担う東名高速道路及び国道16号（保土ヶ谷バイパス）の慢性的な渋滞により、横浜港等への物流輸送の面で大きな支障となっています。

また、トラックドライバーの時間外労働時間の上限が規制される、いわゆる2024年問題への対応など、物流の効率化が求められることから、幹線道路のさらなる整備促進が不可欠となっています。

観光面では、アフターコロナの本格的なインバウンドの回復により、多くの観光客を、日本遺産の大山詣り、箱根八里のほか、湘南や鎌倉等の有数の神奈川の観光資源に呼び込むため、安全で円滑に移動できる道路ネットワークが求められています。

また、国道を始めとした幹線道路は、令和6年能登半島地震や昨今の豪雨災害において、緊急物資輸送や復旧活動を支えており、その重要性が改めて認識されています。能登半島と地域的な特性が同じである三浦半島を有する本県においては、切迫する首都直下地震や激甚化・頻発化する自然災害の発生が危惧される中、防災・減災、国土強靱化対策の観点からも幹線道路ネットワークの整備が必要です。

以上により、圏央道神奈川県区間の未開通区間（高速横浜環状南線・

横浜湘南道路）を早期に完成させるとともに、インターチェンジへのアクセス道路を一体的に整備することで、ストック効果を神奈川県内全体に波及させていく必要があります。

圏央道がもたらすストック効果を最大限に発揮し、災害に強く安全・安心で力強く持続的な経済成長を実現するとともに、豊かで暮らしやすい地域づくりを実現するため、次の事項を強く要望します。

記

- 1 国の成長戦略及び地域の社会・経済活動の発展を支え、国土の根幹的な施設である圏央道神奈川県未開通区間（高速横浜環状南線・横浜湘南道路）について、国及び各事業者は、地域の安全安心と施工の安全を最優先に、財源を集中的に投資して着実に執行管理を行い、一日も早い完成を目指し事業推進するとともに、トンネル掘進状況を踏まえつつ早期に開通時期を示すこと。

- 1 別に記載する圏央道と一体的に整備が必要なインターチェンジへのアクセス道路の事業費を確保すること

- 1 真に必要な道路整備を積極的に推進するために、通常予算の安定した財源確保と予算枠拡大を図るとともに、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の最終年度となる令和7年度においても、必要な予算・財源を確保すること。また、国土強靱化実施中期計画を令和6年内の早期に策定し、必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保し、神奈川県を始めとする首都圏への重点的な配分をすること。

圏央道と一体的に整備が必要な路線

高速横浜環状南線・横浜湘南道路

- | | |
|------------------------|------------------|
| (1) (主)原宿六ツ浦((都)上郷公田線) | (仮称)公田インターチェンジ関連 |
| (2) (都)横浜藤沢線※ | (仮称)栄インターチェンジ関連 |
| (3) (市)下倉田406号線(田谷線) | // |
| (4) (都)環状3号線 | (仮称)戸塚インターチェンジ関連 |
| (5) (都)藤沢厚木線※ | 藤沢インターチェンジ関連 |

さがみ縦貫道路

- | | |
|-----------------------------|--------------------|
| (1) 津久井広域道路((一)長竹川尻・長竹川尻Ⅱ期) | 相模原インターチェンジ関連 |
| (2) (主)相模原町田 | 相模原愛川インターチェンジ関連 |
| (3) (主)藤沢座間厚木 | 厚木PAスマートインターチェンジ関連 |
| (4) (都)座間南林間線 | 圏央厚木インターチェンジ関連 |
| (5) 厚木秦野道路 | // |
| (6) (都)河原口中新田線※ | 海老名インターチェンジ関連 |
| (7) (都)中新田鍛冶返線※ | // |
| (8) (都)下今泉門沢橋線※ | // |
| (9) (主)横浜伊勢原※ | // |
| (10) (一)湘南台大神伊勢原 | 寒川北インターチェンジ関連 |
| (11) (都)湘南新道※ | 寒川南インターチェンジ関連 |
| (12) 新湘南国道 | 茅ヶ崎ジャンクション関連 |
| (13) (都)中海岸寒川線※ | // (茅ヶ崎中央IC) |

※神奈川県事業としては完了(開通済み)の区間も含むが、県に延伸等を要望中の路線

一般社団法人 神奈川県商工会議所連合会
会 頭 上 野



神奈川県商工会連合会
会 長 関 戸 昌



横浜市幹線道路網建設促進協議会
会 長 藤 木 幸



相模原市公共交通網の整備を促進する会
会 長 杉 岡 芳



横浜市幹線道路網建設促進協議会

相談役	横浜商工会議所	会 頭	上 野 孝
会 長	横浜港運協会	相 談 役	藤 木 幸 夫
副会長	神奈川倉庫協会	会 長	田 留 晏
〃	一般社団法人 神奈川経済同友会	代表幹事	石 渡 恒 夫
〃	一般社団法人 神奈川経済同友会	代表幹事	片 岡 達 也
〃	一般社団法人 神奈川県経営者協会	会 長	野 並 直 文
〃	公益社団法人 横浜貿易協会	会 長	新 井 英 輔
〃	一般社団法人 神奈川県トラック協会	会 長	吉 田 修 一
〃	一般社団法人 横浜建設業協会	会 長	福 嶋 隆太郎
会 員	一般社団法人 横浜港振興協会	会 長	藤 木 幸 夫
〃	公益財団法人 神奈川産業振興センター	理 事 長	茂 木 吉 晴
〃	神奈川県タクシー協会横浜支部	支 部 長	太 田 宏
〃	一般社団法人 神奈川県バス協会	会 長	堀 康 紀
〃	一般社団法人 横浜市工業会連合会	会 長	加 藤 卓 郎
〃	一般社団法人 横浜青年会議所	理 事 長	萩 原 幸 雄
〃	神奈川県軽自動車協会	会 長	田 中 章 泰
〃	神奈川県信用金庫協会	会 長	堤 和 也
〃	一般社団法人 神奈川県自動車会議所	会 長	吉 田 修 一
〃	一般社団法人 神奈川県自動車販売店協会	会 長	上 野 健 彦
〃	神奈川県中古自動車販売協会	会 長	鎌 田 政 男
〃	一般社団法人 神奈川ビルディング協会	会 長	渡 邊 俊 郎
〃	一般社団法人 横浜銀行協会	会 長	片 岡 達 也
〃	横浜港埠頭株式会社	代表取締役社長	植 松 久 尚
〃	公益財団法人 横浜市観光協会	理 事 長	岡 田 伸 浩
〃	一般社団法人 横浜市商店街総連合会	会 長	石 川 清 貴
〃	横浜船主会	会 長	日 高 努
〃	神奈川旅客自動車協同組合	代表理事	馬 場 正 治
〃	一般社団法人 神奈川県空調衛生工業会	会 長	有 井 清
〃	一般社団法人 神奈川県電業協会	会 長	山 口 宏
〃	公益社団法人 神奈川県宅地建物取引業協会	会 長	草 間 時 彦

会 員	一般社団法人 横浜市建設コンサルタント協会	会 長	山 本 実
〃	大黒ふ頭連絡協議会	会 長	大 石 竜 司
〃	一般社団法人 横浜市地質調査業協会	会 長	鴨 井 裕 司
〃	神奈川県貨物自動車事業協同組合連合会	会 長	飯 沼 健 史

相模原市公共交通網の整備を促進する会

会 長	相 模 原 商 工 会 議 所	会 頭	杉 岡 芳 樹
副会長	一般社団法人 神奈川県トラック協会相模原ブロック	ブロック長	三 原 輝 美
理 事	相 模 原 市 自 治 会 連 合 会	会 長	竹 田 幹 夫
〃	相 模 原 市 農 業 協 同 組 合	専務理事	内 山 雅 之
〃	一般社団法人 神奈川県タクシー協会 相模支部 相模原地区会	会 長	大 畠 雄 作
〃	連合神奈川相模原地域連合	事務局次長	小 杉 義 明
幹事長	相 模 原 商 工 会 議 所	専務理事	長谷川 伸
副幹事長	一般社団法人 神奈川県トラック協会相模原ブロック	委 員	大 山 賢 二
〃	公益社団法人 相模原青年会議所	理 事 長	九 嶋 俊 彦
〃	相 模 原 市 自 治 会 連 合 会	理 事	吉 田 貴 亮
〃	相 模 原 市 農 業 協 同 組 合	常務理事	八 木 明 彦
〃	連合神奈川相模原地域連合	副 議 長	渋谷 雄 二
委 員	公益社団法人 相模原法人会	会 長	新 倉 裕
〃	一般社団法人 相模原青色申告会	会 長	下 立 昭 雄
〃	公益財団法人 相模原市勤労者福祉サービスセンター	理 事 長	板 橋 清
〃	社会福祉法人 相模原市社会福祉協議会	会 長	笹 野 章 央
〃	津 久 井 商 工 会	会 長	関 戸 昌 邦
〃	相 模 湖 商 工 会	会 長	小 川 喜 平
〃	城 山 商 工 会	会 長	平 栗 文 夫
〃	藤 野 商 工 会	副 会 長	名久井 孝昭
〃	相 模 原 市 商 店 連 合 会	会 長	前 山 善 憲
〃	神奈川つくい農業協同組合	代表理事組合長	中 里 州 克
〃	公益社団法人 津久井青年会議所	理 事 長	川 原 諒 介
〃	公益社団法人 相模原市防災協会	理 事 長	小 川 喜 平
〃	一般社団法人 相模原市建設業協会	理 事	入 江 功
〃	相 模 原 市 電 設 協 会	会 長	大 野 桂
〃	相模原市管工事設備協同組合	理 事 長	大河原 達
〃	県北管工事協同組合	理 事 長	田 所 裕 二
〃	相 模 原 造 園 協 同 組 合	代表理事	小 山 重 樹
〃	相模原測量事業協同組合	専務理事	座 間 信 幸
〃	相模原電気工事協同組合	理 事 長	佐藤 健 一 郎

〃	相模原機械金属工業団地協同組合	代表理事	阿 部 仁
〃	峡の原工業団地協同組合	代表理事	河 村 淑 行
〃	清水原工業団地協同組合	代表理事	早 川 正 彦
〃	テクノ相模協同組合	代表理事	石 川 秀 實
〃	グリーンピア田名協議会	会 長	高以良 勝 義
〃	田名工業団地協同組合	理 事 長	麻 生 敬 三
〃	公益社団法人 神奈川県宅地建物取引業協会 相模北支部	支 部 長	加 藤 修
〃	公益社団法人 神奈川県宅地建物取引業協会 相模南支部	支 部 長	松 元 定 示
〃	さがみビルメンテナンス協同組合	代表理事	大 瀧 博 行
〃	神奈川県自動車整備振・商 相模原支部	支 部 長	岸野 富士雄

各市町民間団体

神奈川県内陸工業団地協同組合	理 事 長	歳 原 博 幸
愛 甲 商 工 会	会 長	中 村 美 好
一般財団法人 織 維 産 業 会	理 事 長	篠 崎 俊 二
愛 川 町 観 光 協 会	会 長	小野澤 豊
厚 木 商 工 会 議 所	会 頭	中 村 幹 夫
綾 瀬 市 商 工 会	会 長	平 本 康 雄
海 老 名 商 工 会 議 所	会 頭	三 田 佳 美
鎌 倉 商 工 会 議 所	会 頭	久保田 陽 彦
一般社団法人 相模湖観光協会	代 表 理 事	吉 野 勝 恵
寒 川 町 商 工 会	会 長	金 子 一 茂
座 間 市 商 工 会	会 長	内 藤 和 美
城 山 観 光 協 会	会 長	中 野 秀 人
茅 ヶ 崎 商 工 会 議 所	会 頭	亀 井 信 幸
一般社団法人 津久井観光協会	会 長	森 田 正 紀
秦 野 商 工 会 議 所	会 頭	佐 野 友 保
平 塚 商 工 会 議 所	会 頭	常 盤 卓 嗣
湘 南 農 業 協 同 組 合	代 表 理 事 組 合 長	増 田 定 二
藤 沢 商 工 会 議 所	会 頭	増 田 隆 之
さ が み 農 業 協 同 組 合	代 表 理 事 組 合 長	西 山 國 正
一般社団法人 藤野観光協会	代 表 理 事	名 久 井 孝 昭
公益社団法人 相模原市観光協会	代 表 理 事	田 原 宏 和
横 須 賀 商 工 会 議 所	会 頭	平 松 廣 司
公益社団法人 藤沢市観光協会	会 長	湯 浅 裕 一
一般社団法人 厚木市観光協会	会 長	中 村 幹 夫

要 望 路 線 図

